

# 百味講たより

平成20年11月発行  
発行所大本山増上寺  
百味講報企画部  
発行者 古島 浩

第13号



大本山増上寺  
法務部長 石田祐寛

## 八百年御忌の出発点は

が切られたといっても過言では無いと言えるほど歴史的勝縁に逢うことができたのです。

その「お身柄」奉載に心血を注がれ、志半ばにしてご遷化されたお二方の想いに報いんがためにも、残された者たち心をひとつにして八百年御忌を完遂せねばなりません。永きに亘り、増上寺の各種行事が今日まで無事継続されておるのは伝統ある百味講の皆さまの代々の講元をはじめ講員諸氏のお力添えなくしてはあり得ないところであります。

毎年の一大行事御忌大會をはじめ、あらゆる行事に一九となってお支え頂いておること誠に力強く有難く尊く感謝致しております。さいわい異業種集合体である皆さま方に、少しでもお返しできる機会が八百年であるはずで、可能なかぎり、講員の皆さまとご相談をさせて頂きながら、お役に立てればと考えております。貴講の益々のご隆盛と八百年大御忌の円成を期してご挨拶と致します。

法然上人八百年御忌法要、平成二十三年はまだまだ先のこと、そんな感覚で捉えておりましたが、今はもう本番まで九百日を切ってしまったのだ。準備は間に合うだろうか。見落としてはいか。そのように意識が変化してきてる自分を感じているこの頃です。

お陰さまで、事業も大殿改修工事が明年御忌までには完了、様相を一変して皆さま方の前にお目見え致します。

想いおこせば今から三年ほど前、修行、念仏の根本道場である、この増上寺にお念仏の元祖である法然上人さまを何としても八百年を機にお迎えしようとの気運が高まり成田台下、江口執事長が先頭に立たれ、知恩院さまに働きかけ幾度も交渉にあたり、お二方の熱意

が受け入れられ丁度二年になりますが十八年十一月二十五日、知恩院御廟から法然上人の「お身柄の一部」が江口執事長の手に渡されました。

大切にだき抱え新幹線に飛び乗り、帰京の途へ約二時間、初冬の日はとつぷり暮れ五時を廻った頃、突然執事長が「ほら石田、法然さまが今、箱根の山を越える歴史の瞬間だぞ」、目を潤ませながらのお姿、忘れることはできません、品川到着後そのまま増上寺へ、山門前でしっかりと成田台下にお手次の後、ちようちん行列の百味講の講員をはじめ大勢の有縁の皆さまに見守られ、ゆつくりと大殿に安置、感激のなかで遷座法要が勤められた。まさしく、ここからが八百年御忌法要の実質的なスタート



佛師 山本 栗老和

## 仏像の下地の重要性

二回目の寄稿となります、佛師 山本 栗老和です。今回は、仏像（漆箔や彩色などの塗仏像）の下地の重要性について述べさせていただきます。

佛師の道を歩んで、早三十年近くになります。その間、如来、菩薩、明王など、様々な仏像の制作、修復に携わってきました。ただ、修復においては、たびたびその姿に胸を痛めざるをえません。なぜなら、制作されてからの年月をかんがみても、その表面の剥離があまりにも早すぎると感じるからです。

その原因の一つに、下地の悪さが挙げられます。古来よりの漆の代わりに、膠で和紙を貼り、その上に泥下地（膠と胡粉などを混ぜたもの）で下地を整える手法がとられているのです。もちろん、泥下地は彩色仕上げには欠かせませんが、膠は劣化が早いので、非常に弱く、剥離しやすいのです。残念ながら、簡単に早く仕上げることでできるこの方法が多く使われているため、現在でも、多くの仏

像が漆下地をしておりません。

確かに、古来よりの漆下地は、湿度、温度、湿度などの条件で、漆の乾き方が変わり、大変扱いづらいものです。また、膠に比べれば、作業手順も増え、手間がかかります。しかし、木地に直接、漆で和紙、麻布を着せる（貼る）ことにより、木地のやせやそりなどにも順応でき、長い年月、より良い状態を保てるのです。その

おかげで、修復の回数も減り、後世へ、制作当初の姿かたちが伝えられるのです。現在、文化財の修復は、原則として、現状維持保存修復です。できるだけ制作当初の姿かたちを残していく方向で進められています。よって、これから先、文化財となる仏像を多く残すためにもこの漆下地が重要だと、私は考えます。

今回のことを、頭のどこか隅にでもとどめていただけたら幸いです。また、仏像の下地にも着目してご覧くださいることにより、意味深いものとなるに違いありません。

私も、生涯、佛師として後世に恥じぬ仕事をし、精進してまいります。



佛師 山本栗老和 謹刻  
聖観世音菩薩立像  
総高さ六尺・白毫高三尺  
総尾州桧材木地仕上げ



## 平成二十年度 御忌大會 ギャラリー



天陽院にて



三門より



行列の様子

大本山増上寺平成二十年度節分追儺式

雪の節分追儺式



雪にけむる大殿



早朝より行列の信者



お手伝いの百味講議員

各界の名士



栃東氏と古島講元



中村玉緒様



水谷八重子様

## 計報

大本山増上寺

第八十七世大僧正

成田有恒御法主台下 御遷化

平成二十年九月六日、午後五時十二分、心不全の為、八十六歳のご生涯を閉じられました。

突然の訃報に、講元をはじめ講員夫々、一様に驚きと悲しみに包まれました、在りし日のお元気なお姿を思い浮かべながら九月九日、十日の密葬に参列させて頂きました。

心よりご冥福をお祈り申し上げます。

## 平成十九年十一月から二十年度行事報告書

平成十九年

十一月三十日(金) 講報発送 増上寺雅楽会公演  
十二月六日(木) 浅草・田原町 木の実忘年会

平成二十年

一月十五日(火) 正しい五九祈願法要 増上寺新年互礼会

一月十八日(金) 節分事務所開き

一月二十四日(木) 浄光会 朝粥会講元

一月二十五日(金) 芝浦・牡丹 百味講新年会

並 増上寺 執事さん懇親会

一月二十七日(日) ひまわり講新年会

二月三日(日) 節分

二月二十四日(日) 円山稲荷法要

二月二十六日(火) 講中役員会

三月十九日(水) 百味講総会

四月四日(金) 御忌準備会並び例会

四月九日(水) 御忌慰勞会

四月二十日(日) 千謝地藏尊法要

五月二十五日(土) 百味講研修旅行伊豆方面

六月十二日(水) 例会

七月七日(水) 講中役員会

七月二十五日(金) 二十六日(土) 盆踊り

八月二十八日(木) 例会並びに暑氣払い

九月九日(火) 大本山増上寺

第八十七世 成田法王通夜

九月十日(水) 密葬儀

十月二十二日(水) 例会

以上十月三十一日現在

浄土宗  
袈裟・法衣専門

**(有) 吉野法衣店**

〒160-0012 新宿区南元町17  
TEL.03-3355-2168 FAX 03-3355-2204

御袈裟・法衣専門

**太田法衣店**

〒121-0076 足立区平野2-15-16  
TEL.03-3883-3225 FAX 03-3883-1634

伝統の技  
三代にわたる信頼

**(有) 古島法衣店**

〒111-0041 台東区元浅草4-2-1  
TEL.03-3842-1289

総合美術印刷

**(有) 協栄社**

〒135-0007 江東区新大橋2-14-8  
TEL.03-3631-4758 FAX 03-3631-4767

仏壇・仏具

**(株) 瑞祥浜田**

〒111-0042 台東区寿2-9-13  
TEL.03-3844-9473 FAX 03-3844-5017



大本山 増上寺 御用達百味講

表装・額装・襖一式

**石森表具店**

〒105-0014 港区芝3-18-7 長田荘102号室  
TEL.03-3451-3138

佛像彫刻・文化財保存修復

**佛師 山本 築老和**

〒145-0063 大田区南千束3-28-5  
TEL.03-3727-1122 FAX 03-3727-1122

仏壇・仏具

**(株) 安田松慶堂**

〒104-0063 中央区銀座7-14-3  
TEL.03-3542-5771 FAX 03-3546-2140

増上寺謹製・三縁クッキー

**(有) ポエム洋菓子店**

〒174-0046 板橋区蓮根1-18-11  
TEL.03-3966-2324 FAX 03-3966-2398

念珠・記念品

**(有) 平野屋営業部**

〒113-0034 文京区湯島4-5-2  
TEL.03-3818-6501 FAX 03-3818-6508

音響・映像

(有) ポブス

〒145-0067 大田区雪谷大塚町7-10-703  
TEL 03-3729-5148 FAX 03-3729-5149

葬儀・式典企画運営

富士典礼

〒142-0031 品川区豊町4-3-17  
TEL 03-5434-2210 FAX 03-5434-0860

葬儀のご用命は  
古い信用・新しいサービス

(株) 牧野総本店

〒108-0074 港区高輪1-21-1  
TEL 03-3445-0506 FAX 03-3445-0508

懐石料理

(株) 味ごよみ一心

〒105-0011 港区芝公園2-6-8  
日本女子会館1F  
TEL 03-3438-1041 FAX 03-3438-1044

各種ご用命は  
御本山御用達の百味講  
各店へ!



大本山 増上寺 御用達 百味講

創業寛政二年 七代目

(有) 石政石材店

〒108-0071 港区白金台4-5-7  
TEL 03-3441-1483 FAX 03-3441-3156

思いとどける ころろ伝える。

(株) 日本香堂

〒171-0014 豊島区池袋3-18-12  
TEL 03-3973-7111 FAX 03-3974-5647

お花で思い出を永遠に

(株) 花 幹

〒143-0024 大田区中央8-36-5  
TEL 03-3755-2120 FAX 03-3754-4687

式典・葬儀の会場設営  
テント・看板・放送・冷暖房設備等

(株) 三 和

〒146-0085 大田区久ヶ原5-3-20  
TEL 03-5748-2021 FAX 03-5748-2025

【たび】のことならすべておまかせを!!

東武トラベル(株) 東東京支店

〒110-0005 台東区上野5-16-12  
サンライズ第一ビル3階  
TEL 03-5807-7311 FAX 03-3833-2200